



←小野長商店の看板板/明治

→右 花王石鹼のホーロー看板/昭和
左 高級清酒 亀楽 小野屋のホーロー看板/昭和



酒田市立資料館 第227回企画展

見て楽しい

昔なつかし 酒田の看板と広告

令和4年 9月10日(土) ~ 11月14日(月)

【開館時間】午前9時~午後4時30分 会期中無休
【入館料】一般200円、高校生90円、
小中学生50円(市内小中学生は土日無料)

★11月3日(文化の日)は入館無料★



冊子「酒田すがた」に掲載された酒田市内の商店の広告/昭和10年



海産物商 樋田為治郎の引札/明治(部分)

酒田市立資料館

〒998-0046 山形県酒田市一番町8-16

TEL・FAX0234-24-6544

✉ sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp



見て楽しい 昔なつかし 酒田の看板と広告

江戸時代から日本海有数の湊町、商人の町として
 繁栄し、多くの商店が立ち並んだ酒田。時代が明治・
 大正・昭和と移り変わるなかでも大きなにぎわい
 を見せました。こうした酒田の町には、宣伝を目的と
 しながらも、それぞれの商店が趣向を凝らした多彩な
 デザインの看板や広告があふれ、人々の目を楽しま
 せてきました。

今回の企画展では、明治から昭和にかけて作られ
 た看板や、新聞、冊子など様々な印刷物に掲載され
 た面白いデザインの広告を紹介します。当時の酒田の
 にぎわいと人々の暮らしぶりを伝える写真も、併せて
 展示します。ぜひこの機会にお楽しみください。



↑ 齋藤伊作(旧伝馬町にあった商店)の引札 / 明治

← サッポロビール特約代理店・中村常三郎の新聞広告 / 明治38年3月31日付「酒田新聞」



酒田市内の飲食店のマッチ箱 / 昭和



酒田市内の商店の包装紙 / 昭和



「グリーン・イヤーズ」に掲載された酒田市内の商店の広告 / 昭和



PR誌「てぶくろ」 / 昭和30年代
 酒田市立光丘文庫所蔵

中村太助商店、中村イトヤ、ごろや、小松屋、七桜が「酒田5店会」を組織し、
 利益を社会に還元しようと写真コンテストなどの文化活動、PR誌「てぶくろ」の発行を行った。

【展示協力】(公財)本間美術館、酒田市立光丘文庫

資料館調査員による展示解説

日 時 / 10月8日(土)、22日(土)
 午前10時～(各1時間程度)

会 場 / 酒田市立資料館 1階企画展示室

料 金 / 無料(入館料別途必要)

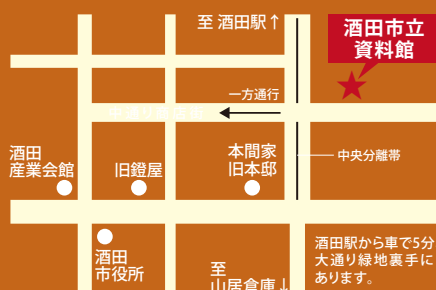
定 員 / 各10名

申 込 / 9月10日(土)から受け付け

※駐車場に限りがありますので、
 申し込み時にお問い合わせください。

お問合せ **Tel: 0234-24-6544**

酒田市立資料館



〈アクセス〉

- ◆ JR酒田駅から庄内交通バス(約9分)「大通り商店街」下車 徒歩1分
- ◆ 庄内空港からシャトルバス(約30分)「中町」下車徒歩5分
- ◆ 日本海東北自動車道「酒田中央IC」より約10分(駐車場あり)

次回企画展予告

酒田の芸妓と 料亭文化(仮)

令和4年11月19日(土)
 ～令和5年2月12日(日)